

沖縄県立北山高等学校 スクールポリシー

1. 育成を目指す資質・能力に関する方針（「グラデュエーション・ポリシー」）

- 自ら思考し、判断し、自らの責任において、自ら主張し実践する生徒を育成します。
- 他者の立場を理解し他者と共に考え、他者と共に働くことの中に喜びを見出し、社会の一員として責任を果たす生徒を育成します。

2. 教育課程の編成及び実施に関する方針（「カリキュラム・ポリシー」）

- 校訓「自主自律」「友愛協同」の下、一人一人の個性を尊重し、その伸長を図るために、知・徳・体のバランスに配慮し、弾力的な運用に努めます。
- 必修科目における基礎的な学力を確実に定着させます。
- 生徒の進路や興味・関心に応じた選択科目の充実を図るとともに、魅力ある学校設定科目を設置します。

(1) 普通科

広範な知識と教養を身につけ、多様な社会情勢に対応できる生徒の育成を目指します。

(2) 理数科

- ① 事象を探究する過程を通して、自然科学及び数学における基本的な概念・原理と法則等について系統的に学習し理解を深め、観察力や思考力を育成し、広く各分野で活躍できる人材を育成します。
- ② 理数系分野だけではなく文系分野（人文・社会等）への進学にも対応できる広範な知識と教養を身につけ、多様な社会情勢に対応できる生徒の育成を目指します。

3. 入学者の受入れに関する方針（「アドミッション・ポリシー」）

本校では、「一生懸命がかっこいい」のスローガンの下、以下の教育目標を掲げています。この目標に向かっていくことのできる生徒を求めています。

- (1) 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動できる人間の育成を図る。
- (2) 豊かな人間性や社会性を身につけ、変化の著しい社会に対応できる人間の育成を図る。
- (3) 人権を尊重し、自他の生命を尊び、相互扶助の精神を備えた人間の育成を図る。
- (4) 郷土の歴史や文化に誇りを持ち、地域を愛し、国際協調の精神を大切にする人間の育成を図る。